

広報



かわにし

昭和62年 5/10 No.345

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き		
— 5月1日現在 —		
男	4,658	(-5)
女	4,763	(-3)
計	9,421	(-8)
世帯数	2,291	(-6)
() 前月比較		



風にのって光る季節へ

4月22日 仙田保育園

ワイワイ作ったちっちゃなこいのぼり。
五月晴れの空に夢をのせて——
元気いっぱいおよぎます。



休日救急医

5月17日 山口医院 (下条中) ☎55-2003

24日 至誠堂医院 (西瀬東) ☎52-3276

31日 池田医院 (本町西) ☎52-2581

6月7日 山口医院 (袋町中) ☎52-2174

町の木ブナも
うすみどり

いま、成人

5月3日



今年の新成人は、男子七十五人、女子七十一人、計百四十六人で、およそ七九%の百十六人が出席しました。

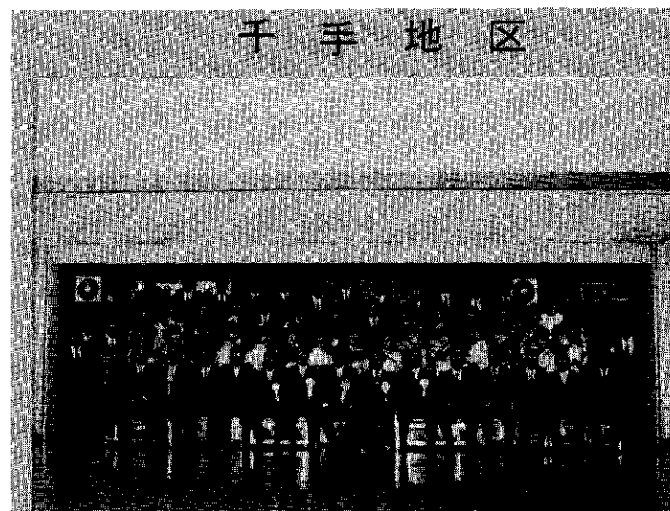
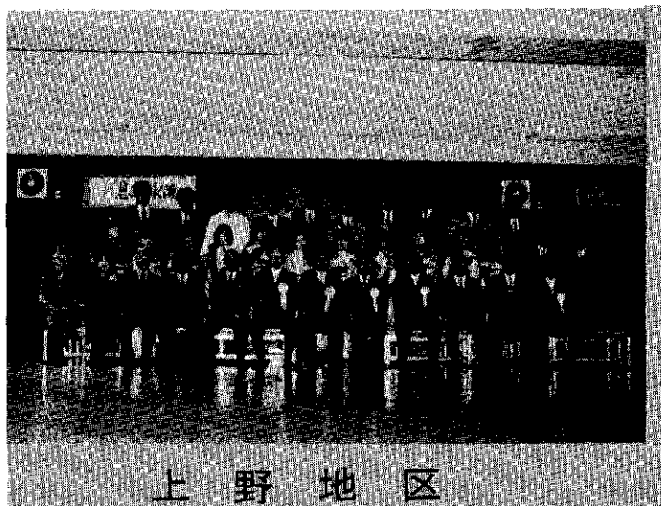
新成人の中で、町に住んでいる人は四十人、全体のわずかに二七%にしか過ぎません。

ゴールデンウィークに成人式が開かれるようになって、今年で十年目になりました。出席率が例年に比べよかったのは、手軽に帰省できるようになったことと合わせて、友達との再会のチャンスだといったことかもしれません。

町を離れて、いろいろなところで生活している若い人たちが、町の成人式に参加してくれたというすばらしい事実を、ぜひ町の活性化につなげ、今後大きく役立てたいものと思います。



俳優 児玉 清さん
「どこまで公平な眼で
物ごとを見られるか？」



新成人の皆さん

男 75 人
女 71 人
計 146 人



議会報告

四月二十八日、第三回町議会臨時会が開かれました。
 税条例、国保条例とフラッシュ施設条例の一部改正、六十一年度一般会計補正予算、過疎地域振興計画(変更)策定と建設工事請負契約二件が、それぞれ可決、承認されました。

新十日町大橋

関連道路を着工

税条例改正

地方税法の改正に伴って、新築住宅の固定資産税軽減対象面積が、一六五平方メートルから

二〇〇平方メートルになりました。そして、この申告期限を、今回に限り一月三十一日から四月十日まで延長しました。

国保条例改正

国民健康保険料限度額が、六十二年度分から、三十七万円が三十九万円に改められました。一方、軽減措置のうち四割軽減の限度額が、二十万円から二十万五千円になりました。

フラッシュ施設条例改正

町内名「永久公舎」を「鉄道アパート」と改めたことに伴って、区域内の町内名も改めまし

一般会計補正予算の承認

六十一年度税収の伸び分と、除雪経費の減分を、財政調整基金などの積立金とするなど三千五百十三万二千円の追加予算が承認されました。

過疎地域振興計画(変更)策定

高齢者コミュニティセンターを、橋地区に建設することが、同計画に織り込まれました。

工事請負契約二件を承認

四月二十七日入札した道路改良工事二件の、請負契約を結ぶことが、次のとおり承認されま

した。

これで、注目の新十日町大橋と幹線道路を結ぶ工事が、いよいよ着工の運びとなりました。

工事名 町道東善寺龍堤(かご

づつみ)線改良工事

請負額 四千三百二十万円

請負者 植木・羽鳥建設共同企

業体

工事名 町道山野田下平線改良

工事

請負額 五千五百万円

請負者 加賀田組・吉楽土建共

同企業体

県議選

川西町の結果

四月十二日に行われた県議会議員一般選挙の川西町の結果は次のとおりでした。

◎当日の有権者数

男 三、三三九人
 女 三、五九九人
 計 六、九三八人

◎投票者数

男 三、〇九四人
 女 三、四〇九人
 計 六、五〇三人

◎投票率

男 九二・六六%
 女 九四・七二%
 計 九三・七三%

◎投票総数のうち

有効投票 六、一一一票
 無効投票 六二票

◎候補者別得票数

(届出順)
 上村 憲司 五〇六票
 丸山 惣吉 五、五八一票
 藤ノ木太朗 三五四票

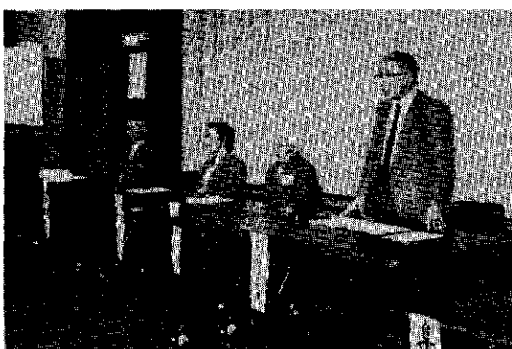
定例会と臨時会

町議会には、定例会と臨時会があります。

定例会は、条例で年四回(三月、六月、九月、十二月)開くことになっています。そして、それぞれの月によって、審議する内容もおおむね決まっています。

このほかに、議会にかけなければならぬ案件が生じたときに開くのが、臨時会です。

議会の回数は、定例会、臨時会の区別なく、開かれた順番に第一回、第二回と数えてゆくことになっています。



4・12 午後7時30分
 開票開始を告げる
 和久井開票管理者と同立会人



やがて、様変わりする県道との交差点(東善寺・四郎兼)

交 対 協 基 本 方 針 交 通 死 亡 事 故 ゼ ロ を 目 標



四月四日交通対策協議会が開かれ、六十二年度交通安全対策基本方針が、次のとおり決められました。

目 標

近ごろまた増えてきた交通事故に、歯止めをかけ、その減少に努める。特に、交通死亡事故ゼロ千日達成を機に、死亡事故ゼロを目標とする。

年間重点対策

- 道路交通環境の整備
事故の起きやすいような路線や地点の交通規制と、安全施設の整備
- 交通安全思想の普及徹底
- ① 高齢者に対する交通安全教育

の徹底

- ② 幼児（母親）、児童、生徒に対する交通安全教育の徹底
- ③ 若者、特に高校生に対する交通安全指導の徹底
- ④ 自転車利用者に対する交通安全指導の推進
- ⑤ 交通安全に関する資料、情報の積極的提供
- ⑥ 広報紙、ちらし、有線放送、交通指導車等による広報活動の推進

● 安全運転の確保

- ① シートベルト、ヘルメットの正しい着用の徹底
- ② 若者、高齢者を重点に運転者教育の充実
- ③ 事業所等における企業内教育と安全管理の徹底
- ④ 二輪車（特に原付車）の安全運転指導の推進
- ⑤ 女性ドライバーの安全運転の推進
- 道路交通秩序の維持
- ① 街頭における交通ルール指導の徹底
- ② 悪質危険運転の防止と効果的な指導の強化
- ③ 暴走族対策の推進
- 対策推進上の協力体制
- 各実施機関や団体は、お互いに連絡しながら、地域の実情に

あった効果的な対策を進めてゆく。

委員の顔ぶれ

会長	南雲春雄	町長
副会長	押木元男	議会議員
委員	南雲 守	助役
	太田長栄	学識経験者
	平野正義	同
	小山美智真	安協会長
	藤田隆策	同千手支部長
	鈴木義一	同上野支部長
	田中宣郎	同橋支部長
	小林功七	同仙田支部長
	船山春雄	警察川西駐在
	渡辺一作	千手小学校長
	鈴木政光	川西高校長
	数藤 亘	老人交通指導員
	石沢邦治	教育長
	小林 力	住民課長
	関口良平	建設課長
	角谷幸江	千手保育園長
	丸山泰子	幼稚園長

平野圭二さん

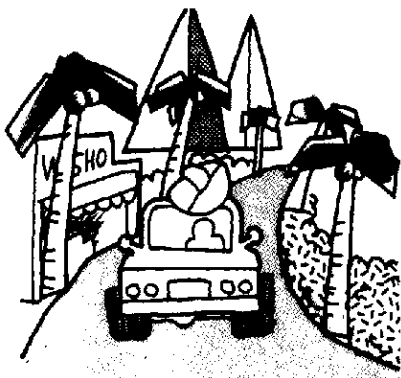
全国土地改良連合会 会長表彰を受賞



事業推進に尽くされた功績が認められたものです。
土地改良関係の主な経歴は、次のとおりです。

27・4・1	千手町土改・理事
43・7・17	川西町土改・理事
51・7・17	同副理事長
51・7・18	同副理事長
58・5・26	同副理事長
58・5・27	同副理事長
現在	同理事長

町土地改良区理事長平野圭二さん（東善寺）が、全国土地改良事業団体連合会（小坂善太郎会長）から表彰されました。
この表彰は、長い間土地改良



ヤング

パワー

爆発

町商工会と、角万寺スキー場管理組合の主催で、合宿討論会「あすの川西町をつくる進歩ジューム」が、角万寺スキー場管理棟で、四月二十五日午後六時から、翌日午前十時までかけて開かれました。

この進歩ジュームは、昨年末から企画準備をはじめ、招いた講師は、主催者の意欲を理解されて、出席していただきました。討論会のねらいとしては、町が抱えている重要課題の過疎化の対応と、地域開発をいかに進めていくか、その手がかりとして、講師から実践的な話をうかがい、ヒザを交えて語りあかそうという、めずらしい会でありました。

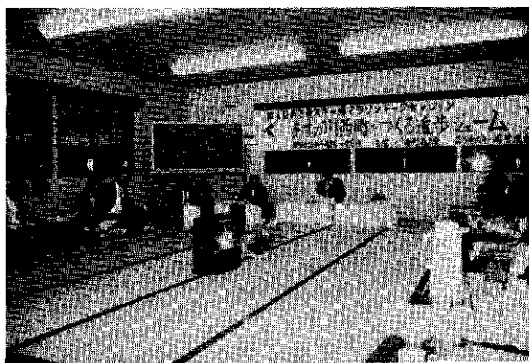
町内外から参加した、二十五

第1回角万寺スキー場

合宿討論会

あすの
川西町を
つくる
進歩ジューム

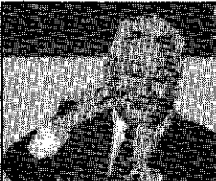
マラソントークセッション

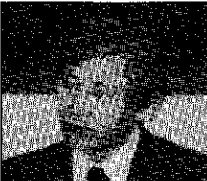


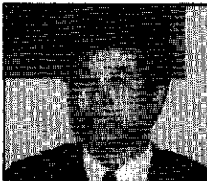
夜ふけまで、ガンバッタ
進歩ジューム

人ほどは、まだ肌寒い深夜二時に及ぶまで、熱心に話し合いをしました。

講師とテーマ

	若本 修さん 後日本水道 コンサルタント 専務取締役
日本人としての反省	

	藤村建夫さん 国際協力 総合研修所 人材養成課長
開発途上国の 地域開発に学ぶ	

	羽吹 登さん 青年海外協力隊 全国OB会長
地域の国際化と 青年の役割	

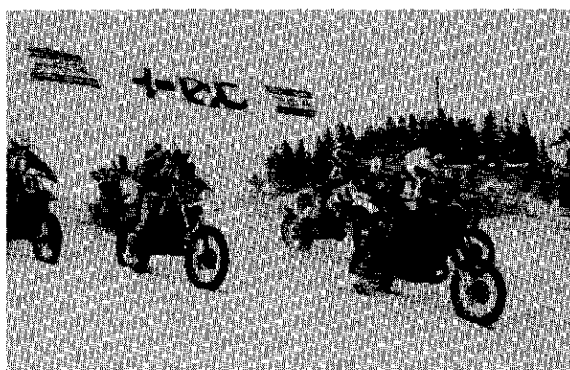
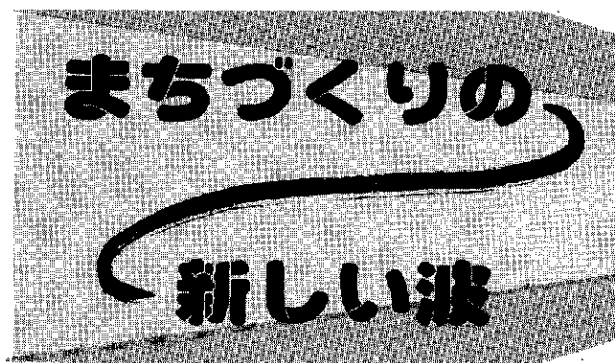
新潟県に川西（かわにし）町というところがある。上越新幹線の越後湯沢から車で約一時間ほど北西に離れた人口一万人弱の町だが、町名を言っても知っている人はほとんどいない。これが町民の最大の悩みだ。自分の町を紹介するとき「十日町の隣の」という前置きがないと通じない。それも面倒で最初から「十日町です」と押し通す人さえいる。

▼こんなことではいけないと立ち上がったのが商工会青年部。

三月二十六日の「日本経済新聞」第一面に、当町を紹介しながら地方の問題に触れた論評がのっていました。

今は、地方自治体のPR時代といわれています。首都圏を一時間余りで往き来できるようになりました。ふれあいバックの活動や特産物市場拡大などで「川西」といえば、だれにでもわかるような町にしたいものです。以下全文を紹介します。

日 刊 紙 に	川 西 が ：
------------------	------------------



125cc ~ 250cc 決勝第2ヒート
スタート風景

(3・15)

にぎやか、大盛況。



商工会青年部が

東京でふれあい広場を

四月二十六日、都内杉並区高円寺中通り商店街で、二回目の広場が開かれました。

二十五日夜七時過ぎに町を発った一行十九人が、そば、地酒、笹だんご、もち、山菜、野沢菜漬など、町の特産品を満載、ふるさとの真心を売り込みました。

町外の町出身者に本紙発送の際同封したチラシの効果から、都内はもちろん千葉や埼玉など

各方面の客でにぎわい、またたく間に売り切れました。

もちつき大会、地酒試飲会や山菜試食会に、集まった人たちは、それぞれ郷愁にひたつたようです。十分、川西町を売り込むことができました。

町を広く紹介する目的で企画されているこのイベントが、今後も続けられるよう期待したいものです。

月刊誌に

雪上モトクロス大会を

「モーターサイクリスト」別冊五月号に、沖立の柄沢和久さんが「第一回雪上モトクロス大会IN新潟」と題して、大会のようを紹介していました。——以下全文転載——

私の所では、三月十五日現在一四〇センチの積雪です。これでも平年の二分の一。早く春が来ないかと愛車ともども願っている日々です。コタツに入って五年来の別冊MCを読み返しております。

雪上で行われるモータースポーツといえば、スノーモービルと相場は決まっていますが、雪

上でオートバイを走らせてみては、いやレースを行ってみては、という突飛な発想のもとに、三月八日、第一回雪上モトクロス大会を開催しました。発案者はバイクに乗れませんが……。無謀かなと思え、選手が集まらな

いのはとの心配もあったり崩れ、県内外から総数三十六台のエントリーを得ました。中には

十七歳の女の子もいて、大会に花を添えてくれました。

ロックのBGMとエキサイティングなレースに、観衆も大喜び。天候にも恵まれ、朝八時から正午までに、一人のけがもなく八レースを終りました。

出走クラスは、一二五、二五〇CC混合、八〇CC以下の二クラス。

集まった選手諸君の評判もよく、来年もぜひ開催してほしいとのこと。私たち大会役員も、来年は、スクータークラスも入れ、競技内容も充実させるつもりであります。

次回の予定は、六十二年三月七日(日)です。

周辺にいくらでもある雪に着目した。昨年四月、東京・高円寺の中通商店街にダンブで雪を運び「ふれあい広場」と名づけて巨大な雪だるまをつくり、地元産品のそばや苗木を売った。継続しなければ町の名は売れないと今年も四月二十六日、同じような催しを開く。町や農協の補助があった昨年と異なり、すべて自前だ。

▼計画中の四全総の「東京集中論」が各地で反発を受けているが、現実の地方の要望はひどくつましい。「町の名を知ってほしい」という願いも「嫁が来てほしい」「夫がいつも地元についてほしい」「仕事がほしい」という別の表現である。地方は追いつめられており、全国三千三百の市町村のうち、はつきり明日が描けるところは五分の一もあるまい。

▼華やいだ格好のスキーヤーであふれる上越新幹線とは対照的に在来線の上越線の越後湯沢駅のホームはひっそりしている。かつての幹線が日中は二時間に一本、三時間に一本なのだから利用客がいるはずはない。地方選挙の季節だが、今は地方を考えるラストチャンスなのかもしれない。

歴史は語る

日清戦争のぼれ話

道は六百八十里

明治二十七八年（一八九四
九五）の日清戦争は、朝鮮半
島の權益をめぐり、日本と清国
が衝突して起こった。

仙台第二師団管下の在郷軍人に動員が下った。村むらの応召兵は、長い白旗に名を大書し、門出を励まされた。稻刈りたけなわの故郷をあとに、六百八十里（約二、六七〇キロ）の道を勇躍征途におもむいている。

新発田歩兵第十六連隊に入隊した川西出身者は、郡山まで強行軍した。軍用列車で広島に向かい、宇品港から玄海灘を越え山東半島の威海衛攻撃を緒戦に大陸へ転戦した。

田口軍曹の決意

田駒駒治軍曹（木落・後年の橘村長）もその一人であった。小根岸の叔父小海八郎と国吉にあてた二十七年十月九日付けの手紙が残っている（小海八郎家文書）。

出発の際には、何かと御厚情をこうむり、ありがたく鳴

謝奉り候（そこうう）。いざれ若年のものはかりに候間、家事向きに万端御心添へ成し下されたく、ひとえに願ひ上げ候。さて、当港帯の準備全く整い、ただ命令を待つのみ——中略——一命陛下に捧げ勇進奮闘し、砲煙彈雨の中に馳突（ちとつ）して屍（しかばね）を清国にさらすとも二歩も後へ退かず、日本男子の義氣を顯し、國民をして泰山の安きに置き、高枕安臥（こうしんあんゐ）（うちんあんが）せしめんことを誓う。閣位幸いにして身体御保養専方に折り奉り候。

[illegible]

田口軍曹の手紙

野沢軍医の従軍記

野沢武三郎（野口・克寿堂医

院長）が、軍医として召集された時の覚悟を、その著「明治二十七八年征清之役従軍記」の中で次のように記している（町有野沢家文書）。

二十七年九月二十五日午後
十二時五十五分、郡役所ヨリ
悪行ノ脚太一名ハ、余二第二
大隊(仙白ハ充員ノ命牒メ
いちよう)ヲ与エタリ。

スウニシ、吾々の候まぢ
ニ待チタル目的、東北男子ノ
挽回ヲ見セ、李爺（りや）清
国兵ノ胆ヲ引キ拔キクレ
ント、直チニ親セキニ使者ヲ
飛ハシ、匆忽（そうそう）行

李（こうり）ヲ納メ、孟（さ
かづき）ヲ擧ゲ、村内送迎者
ニ告別セシハ九月二十六日午
前十時四十分、コレスナワチ
生死ノ別レ、余ガ初陣トコソ
知ラル。余、陸軍二等軍医ノ
軍服ヲ着ケ、赤十字社章ヲ佩
（はい）シ、第一種帽ヲカム
リ、今日ノ離別ハ国家ノタメ
皇室ノタメ命ヲ犠牲ニ供シ
万一ラ期スルノ念ナキヲ以テ
送迎者ニ告別シタリ。

野沢は、出征前に広島にかなりの期間滞在し、戦場に向かう兵士や、軍夫の身体検査に忙殺されている。そのおりの記述から、無敵を誇った日本陸軍も見えない敵になやまされていた

ことがわかる。

当広島市タルヤ密売婦甚ダ盛ニシテ、特ニ工兵及ビ太小架橋縦列ノ宿舎ニ然リ、タメニ愛隣病(性病)ニカカルモノ多ク、コレガ予防ノタメ日直將校巡回、一週二度ノ身体検査、兵及ビ軍夫ニテ、トント九百余名コレガ陰部ノ検査ニテ一週一千八百本ヲ揮ル。又甚シ、若シ発見セバ嚴罰ニ処スルコトニ定ム。又、料理店及ビ遊郭ノ登樓ヲ見附ケルモ缺リ。

戦勝を祝う村むら

日本軍は、豊島沖や黃海の海戦で勝利を収め、またたくうちに遼東半島を制圧した。国民の戦争への理解と関心は熱狂的に高まり、各地で戦勝祈願祭が行われた。勝報が伝わると祝賀行列がくり広げられた。

村の若い衆は、兵隊のはくわらじを作つて献納し、娘たちはゼンマイやワラビを採つて供出した。

十日町警察署から、管内の村
むらに盆踊り禁止のおふれが出
ている（田村俊一家文書）。

盆踊リノ儀ニ付、是ヲデニ
アリテモノレゾレ取締リ来タ
リ候得共、今ヤ日清開戦ノ際
上六宮中ニ大本營ヲ移サセラ

戦後は台湾鎮定へ

大陸での戦雲が収まると、新
發田歩兵第十六連隊は、新領土
となつた台湾の鎮定に派遣され
た。

氣候や風土のまったく異なる台湾で、予想もしなかった熱病におかされる者が多く出た。片桐重吉（野口）清水清八（寺ヶ崎）田中喜三郎（室島）星名惣治郎（上野）高橋繁蔵（同）星名桂太郎（伊勢平治）の六人が歸らぬ人となった。

川西町では、奉天附近の激闘で野沢正作（野口）と高橋忠治郎（幸島）の二人が、戦死しただけなのに、台湾での病没者はその三倍という悲惨な結果に終わっている。

ともあれ、この戦争に勝利したことで、わが国の国際的地位は著しく向上し、国内における資本主義は飛躍的に発展した。

〔岩瀬 金子幸作〕

レ、日夕憂キンヲワズルヲ
ラレ、遠征軍旅ニアリテハ妻
子ヲナゲ生命ヲ顧ミズ、一
尊心邦家ノタメ粉骨碎身
ノ苦ヲナメリ、コノ時ニ
適放歌乱舞ヲコレ事トシ
快楽ニフケリ候様ニテハ
マズー以下略ー

若草もえる季節、きびしい雪の生活を過ごされた皆様には、元気に農繁期を迎えられたころでしょうか。

わが家の庭には、田舎から大切に持って来たイカリ草やシャボン花が、今年もかわいい花を



田舎自慢は野菜から

浦和市 濁川 君江さん

(赤谷出身)

咲かせ、ふるさとを思い出させてくれています。

こちらに住んでから二十年の歳月が流れました。越してきた当時は、一面の原っぱでしたが、今ではすっかり開けて、わずかなばかりの畑を、大切に耕しています。

隣の富士見市に住む同郷のご夫婦が、折おり手伝ってくれたりしながら、野遊び気分を楽しんでいます。毎年、赤谷の叔父が、いろいろな苗を送ってくれ

ます。都会では珍しいマルナスやイトウリなど、穫れると食べ方の説明つきで、ご近所に配ったりしています。そして、得意になって田舎の自慢をするのもこの時です。

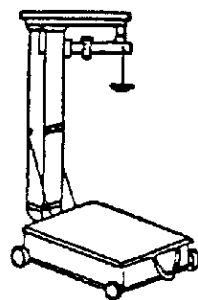
カボチャ苗をユウガオと勘違いして柴(しば)を立て、なかなか上らないつるを心配しているうちに、花が咲き、やつとカボチャと気付いて、笑われたりもしています。

今年もまた、楽しみながら畑仕事に精を出したいと思っています。

いくつになってもふるさととはなつかしく思うものです。

川西町の発展を、心からお祈り申し上げます。

は い け い ふ る さ と



計量器 定期検査が実施されます

正しい計量が行われるために、「取引上や証明用に使用する計量器」は、県が実施する3年に1回の定期検査が義務づけられています。

日 時	会 場	対象地区
6月25日(木) 9:00～11:30 13:00～15:30	千手ライスセンター	千 手
6月26日(金) 9:00～11:30 13:00～15:30	上野ライスセンター	上 野 仙 田
6月27日(土) 9:00～12:00	橘ライスセンター	橘

— 産業課商工観光係 —

標準小作料

10アール当たり

農地の区分			小作料の標準額	備 考
田 部	一般地域	1級地	円 27,000	団体営ほ場整備田と共済収量等級9等級以上
		2 "	23,000	共済収量等級10等級以下
		3 "	20,000	" 13等級以下
	県は地域	1級地	32,000	整形田で共済収量等級9等級以上
		2 "	27,000	不整形田と共済収量等級10等級以下
畑 部		1級地	14,000	固定資産税課税標準等級の1～3等級
		2 "	10,000	" 4～6等級
		3 "	8,000	" 7～10等級
		4 "	4,000	" 11等級以下

三年経ちました

標準小作料

標準小作料は、農地法で①決めてから三年経ったとき、②生産費や農産物価格に著しい変動が生じたとき、に改めることになっています。

今年、①の三年後の年に当たっています。町農業委員会が検討した結果、今までどおり据え置くことになりました。

標準小作料は、原則として、粗収益から生産費と経営者報酬

を控除した額を、土地に帰属させる土地残余方式で、十アール単位で算定することになっています。

もちろん、実際の小作料(賃借料)は、それぞれ貸す人と借りる人双方の話し合いで決めています。その際、この標準小作料を参考に上下二〇%以内の額に決めなければなりません。

婦人就業技術講習生 募集案内

申込受付期間

5月11日(月)～5月25日(月)

申込受付場所

中越地区婦人就業援助相談室

〒940 長岡市中沢町太田

(長岡公共職業安定所内)

☎(258) 32-1181

魚沼地区婦人就業援助相談室

〒949-66 南魚沼郡六日町八幡

(六日町公共職業安定所内)

☎(258) 72-3157

講習期間・時間

6月8日(月)～7月24日(月)

(毎週祭日を除く月・水・金)

毎日9時30分～3時30分

内 容	場 所	所在地・電話番号
ミシン縫製 (工業用ミシン)	真柄学園	新潟市西堀通5-838-1 (025) 222-7010
	北陸ビジネス デザイン専門 学 校	長岡市福住3丁目 (0258) 32-0288
	高田職業訓練 校大町分校 (高田文化学園)	上越市大町2丁目 (0255) 23-4021
	五 泉 服 装 専 門 学 校	五泉市寺沢1丁目 (0250) 43-1354
編物(機械編) センター・カ ーデガンの製 作等	真柄学園	新潟市西堀通5-838-1 (025) 222-7010
ワブコ初級	南魚沼高等 職業訓練校	六日町西泉田 (0257) 72-2557



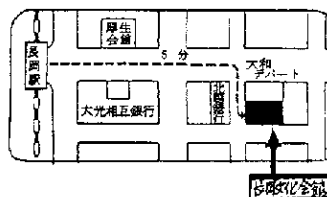
国際協力事業団 青年海外協力隊

募集説明会日程

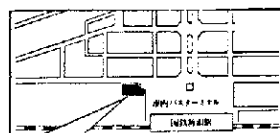
日 時	場 所
5月12日(火) 18:00～21:00	新潟市 新潟シル バーホテル3階
5月22日(金) 18:00～21:00	長岡市 長岡文化 会館3階
5月23日(土) 17:30～20:30	新潟市 新潟シル バーホテル3階

長 岡 会 場
(長岡市坂之上町2-1-1)

☎0258-32-4467



新 潟 会 場
(新潟市弁天1-1-25)
☎025-245-7111



新潟シルバーホテル

(問い合わせ先)

県民公報課外事係

☎025-285-5511

(内線2117)

ガ イ ド

情報

停電の
お知らせ

6月3日(水) 午前8時半～正午
越ヶ沢、田戸の全部。

午後1時半～4時半霜条の
一部。

6月4日(木) 午前9時～正午
中仙田の一部

心配ごと相談

5月20日(水)……克雪センター

27日(水)……総合センター

6月3日(水)……上野コミセンター

10日(水)……橘公民館

17日(水)……克雪センター

※時間は午後1時～3時です。

移動交通事故相談

6月1日(月)

十日町市役所

受付は午前10時～2時です。



新婚さんのように
仲むつまじい親子三代の
斎木さんご一家

嫁不足が深刻さを増す中で、
小脇に昨年秋祝言があったとき
き、新婚さん家庭を訪問しまし
た。
三夫婦お元気で、仲むつまじ
く暮らしておられる様子に、胸
を熱くしました。

お嫁さん

14年振りの
ずうーっと待ってた

♡ 斎木 正 幸 さん
一 恵 さん
(高柳町から)



⑫

♡ 通勤も職場も、もちろん家
庭でもいつも二人は一緒です。
♡ 地域の人も家族も、ほのぼ
のとあたたかい方々ばかりで幸
せです。みなさんに見守られ、
いま青春しちやってるって感じ
です。

新婚生活は

♡ 正幸さんのすべてにひかれ
ました。デートコースは柏崎方
面でした。二人で日本海の夕日
を眺めながら「この人しかいな
い」と心に決めました。

♡ 後継ぎなので、都会からU
ターンし、高柳町の会社勤務
しました。そこで同町出身の彼
女と巡り会いました。職場には
若い人が大勢いますが、中でも
一番若く気立てのいい女性を……
と燃えました。

出会いから

私たちが行政に対する苦情を申し出る際、身近な「窓口」になってくれるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は、総



行政相談委員に 滋野さん

苦情や相談を
行政に反映させる

務庁長官がお願いした方で、全国の各市町村に配置されています。
野口の滋野サダさんが、四月一日付けで行政相談委員に委嘱されました。

電話六八―三七八〇番
有線 五三三三番です。

相談は、道路、河川、年金、国税、登記、公害、生活保護、交通安全などについて「説明に納得ができない」「処理が遅く

◆一般寄付
県教職員組合

一万円

相崎京子(沖立)

五万円

◆社会福祉協議会に

(敬称略)

柄沢ヨシ(佐倉市)

一万円



◆広報発行に

松葉荘利用客 五千九百円

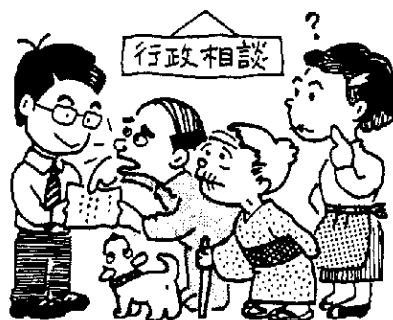
◆民俗資料

渡辺芳子(相模原市) 一万円
青木ユリ子(川口市) 五千円
吉岡澄子(上尾市) 一万円
北堀享二(板橋区) 五千円
力石敏枝(北区) 二万円
上野出身(横浜・匿名希望) 二万円
柄沢ヨシ(佐倉市) 一万円

清水チヨ(下平新田) 大箱ほか
窪田勝一(伊友) ぶどう徳利ほか
羽鳥又一(伊友) 柱時計
千手郵便局(高橋利一局長) 丸
型ポスト(昭和三十年当時のもの)



て困る」「不親切な扱いを受けた」「どうしたらよいかわからない」「こうしてほしい」などです。お気軽にご相談ください。



春の

行政相談週間

5月10日、16日

ねんきん

ふくし

―年金を受けるには―

国が、大勢の受給権者について、個々に権利が発生したかどうかを知ることは不可能です。

そこで、各人がその事実が発生したら、役場を経由して社会保険事務所へ、年金の裁定請求書を提出することになっていきます。

これを、受給権の裁定といいます。

―年金の支払時期―

年金は、三カ月分が四カ月分をまとめて支払うことになっていきます。

新制度(昭和六十二年四月一日以後)の年金は、毎年二月、五月、八月、十一月の四回に分けて、前二カ月分ずつ支払われます。

旧制度(昭和六十二年三月三十一日以前)の年金は、毎年三

裁定請求



月、六月、九月、十二月(老齢年金は十一月)となっています。
通算老齢年金は、今年から、二月、五月、八月、十一月の年四回払いになりました。
福祉年金は、四月、八月、十一月の年三回払いです。

―年金の支払方法―

年金の支払いは、希望した銀行か郵便局で受けることになります。

銀行か農協を希望の場合、各支払月に「振込通知書」が送られます。それ以後は、いつでも引き出すことができます。

郵便局を希望の場合、各支払月に「支払通知書」が送られます。その通知書の「受領証」欄に記名押印して、年金証書と一緒に持っていけば、年金が受けられます。

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

蔵品 梢 正 俊 長女霜 条

村越 麻美 浩 明 一 女野 口

山家 真 実 一 男木 落

山家 悠平 勝 一 長男木 落

高橋 明彦 郁 男 長男坪 山

村越 隼也 益 男 一 男野 口

清水 健太 昌 昭 長男上 野

木村 萌 一 浩 二 女仁 田

丸山 芽衣子 正 樹 長女新 町

丸山 剛 基 治郎 二 男中仙 田

井島 悠 哲 長女山 野田

昇天—ごめい福を祈る

相崎 孝一 40 (本人) 沖 立

上村 トミ 77 (正男) 上 野

星名 サト 78 (セツ) 沖 立

酒井 宗平 81 (忠) 中央町

数藤 ノイ 82 (寅夫) 沖 立

桐生 重吉 90 (四方吉) 大白倉

白井 セイ 90 (真二) 寺 尾

小林 カネ 91 (勝國) 中仙田

たかさご—円満に

田中 克典 小白倉

中村 康子 長岡市から

高橋 一志 三 領

丸山 実和子 神奈川県から

齋木 晋 高 倉

喜多見 恵美子 福島県から

野澤 勉 野 口

飯面 礼子 東京都から

水品 成良 新町新田

福島 滋子 十日町市から

星名 一弘 沖 立

登坂 和子 岩 瀬から

山家 健一 上 野

桑原 早苗 中里村から

大嶋 昌信 新町新田

長島 孝子 神奈川県から

山里は日暮れて花のおぼろ月
中屋敷 数藤 壮一
雪解けの町ふくらみて音きこゆ
聞き直すテープの図書や春眠し
玄関の口だまりに咲き桃匂う

杉の穂の天辺に居て鳶うら、
背なの児をおろしてどつと花疲れ
八王子市 田中 ひさ

散り敷きて掃くにも惜しき桜花
駅前桑の街路樹芽吹き初む
八王子市 松浦 サク

路のとう茎丈のびて摘みのこり

花冷えや閑店休業屋台店
花衣脱げば花片舞ひ落ちし

リウマチと マッサージ

健康の時は気にかけない体のことが、ちよつとした病気でもなってしまうとき大変です。がんばりぬいて、リウマチを克服した、田中千代さん(木落)に、お話を聞いてきました。

六年程前の冬、カゼをひいたら急に全身の節ぶしがツクツクと痛み出し、全然動けなくなっていました。

病院では、「多発性関節リウマチ」という診断でした。治療も受けたのですが、痛みはとれなくて、ほとんど眠れないような状態が続きました。

テレビの放送や知人から、いろいろなることを聞いたり、教えてもらい、すべてのことをやってみました。それでもなかなか

よくなりず、「一時はどうなるのかな」と考え、あせったりもしました。

そんな時、思いついたのが、痛い部分をマッサージすることでした。最初はものすごく痛いけれど、百回位もこすったり、もんだりすると痛みもいつしか消えるのです。

それと、二十年も前から「ドクダミ」「ゲンノショウコ」「シソ」「ササ」などといった野草を夏場に採って陰干しをして、ずうっと飲んでいます。フロにも入れる時は、ナベで煮て、こしてから入れると、体がスベスベ、ボカボカしてよく眠れます。

自分で、「これはよい」と思うことを進んでやったことがよかったのか、いまでは健康体に戻ることができました。

自分で作った野菜など、いろいろなるものを数いっぱい食べるのが、なんといつても健康第一ですね。

家族の理解で続けている日
本舞踊は、心と体の気分転換

